

平成30年度第3回野田警察署協議会

1 開催日

平成30年12月7日(金)

2 開催場所

野田警察署

3 出席者

・協議会委員 8人 ・警察署 12人

4 議題

(1) 「県民の期待と信頼に応える強い警察」の確立に向けた取組状況について

ア 「県民の期待と信頼に応える強い警察」について

イ 重点取組施策の取組状況

ウ 今後の取り組み

(2) 生活安全課の活動について

ア 一日女性警察署長による防犯キャンペーン(野田市内の各金融機関)

イ 感謝状の贈呈

ウ 職場警察連絡協議会50周年キャンペーン

エ 野田警察署管内風俗営業者等防犯協力会法規講習会

(3) 刑法犯の認知・検挙情報と主な取扱事案について

ア 刑法犯の認知・検挙情報

イ 主な取扱事案

ウ 特殊詐欺の現状

(4) 交通課の活動状況について

ア 交通事故発生状況

イ 交通取締り

ウ 平成30年秋の全国交通安全運動に伴うキャンペーンの実施

エ 管内活動状況について

オ 平成31年度違法駐車取締り活動方針について

(5) 委員からの意見要望について

ア 「県民の期待と信頼に応える強い警察」の確立に向けた取組状況における「優秀な人材の確保」について

【質問】 警察署の警察官の人数を割り当てる根拠は何か。

【返答】 県内の人口によって割り当てられています。野田市は千葉県内では中間位

です。

イ 「県民の期待と信頼に応える強い警察」の確立に向けた取組状況における「幹部の資質向上」及び「若手警察官の早期戦力化」について

【その他】「幹部の資質向上」「若手警察官の早期戦力化」という取り組みについて、私にも市民の意識や県内地域の市民性の違い、又、その背景について理解する上で、教養という形でお手伝いできると思います。

ウ 交通安全教育について

【意見】小学生等への交通安全教育で白バイやパトカー等を展示すると興味関心を引くので、活用してみてもいいか。

【回答】現状は小学校未就学児童に対して白バイやパトカーを展示をしており、小中学生に対してはルールをメインに教えています。

エ 手口について

【質問】凶悪犯と粗暴犯の違いは何か。

【回答】警察の手口と罪名で分けています。

オ 防災無線について

【意見】防災無線で不審者等の情報を流せば、情報がよく伝わり防犯になるのではないか。

【回答】防災無線の運用管理は市でやっており、細かな運用基準があります。不確定な情報は流しておらず、不審者の情報は運用基準にありません。

カ 死亡事故について

【質問】死亡事故は交差点内が多いのか。

【回答】交差点内の事故は少ないですが、形態としては自転車の巻き込み事故が多いです。

キ ゼブラストップについて

【意見】「ゼブラストップ」という言葉は、まだ広く知られていないと思うので、ポスター等を使って広めていただきたい。